

しもつけ  
発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号  
〒320-8686  
下野新聞社  
電話 028-625-1111  
郵便振替口座 00180-1-623433  
©下野新聞社2018

## (株)大正堂

動物用医薬品  
飼料添加物、畜産機械  
肥料、農業・園芸資材

那須塩原市大原間215-2

### きょうの天気

	朝	昼	夜	
那須	☀️	☀️	🌙	25/9
那須塩原	☀️	☀️	🌙	27/12
大田原	☀️	☀️	🌙	29/12
那須烏山	☀️	☀️	🌙	28/13
日光	☀️	☀️	🌙	27/11
中宮祠	☀️	☀️	🌙	23/6
宇都宮	☀️	☀️	🌙	30/14
鹿沼	☀️	☀️	🌙	29/13
真岡	☀️	☀️	🌙	29/13
小山	☀️	☀️	🌙	29/14
栃木	☀️	☀️	🌙	29/13
佐野	☀️	☀️	🌙	31/13
足利	☀️	☀️	🌙	31/14
水戸	☀️	☀️	🌙	29/15
前橋	☀️	☀️	🌙	32/14
上野	☀️	☀️	🌙	28/14



大谷石採石場跡地の広大な地下空間が広がる大谷資料館＝24日午後、宇都宮市大谷町、菊地政勝撮影



那須連山を背に広がる那須野が原。手前は松方正義の別邸＝24日午前、那須塩原市千本松、小型無人機から、橋本裕太撮影

# 日本遺産 新たに2件

## 文化庁認定 歴史や保全活用評価

### 「大谷石文化」 宇都宮

### 「那須野が原開拓」 那須塩原・矢板 大田原・那須

文化庁は24日、本年度の「日本遺産」に13道県の13件を新たに認定し、発表した。県内では宇都宮市の「大谷石文化」と、那須塩原、矢板、大田原、那須の4市町が共同で申請していた「那須野が原開拓」の2件が認定を受けた。県内関係の認定は足利市の足利学校を含む「近世日本の教育遺産群」(2015年度)以来で、計3件になった。(石田聡、田崎智亮、稲葉雄大)

### 本県、他4件は見送り

この日、都内であった認定証交付式で、宇都宮市の佐藤栄一市長は「文化財を守ってきた方々と一体となつてまちづくりを進め、国内外に大谷を発信したい」、那須塩原市の君島寛市長は「これをゴールではなくスタートとして、4市町で連携し地域振興のために努力していく」と語った。

日本遺産は歴史や伝承、有形・無形文化財を観光振興や地域活性化に役立てるため、15年度に始まった。地域の歴史や文化を分かりやすく表現した「ストーリー」を認定する。

宇都宮市が申請したストーリーのタイトルは「地下迷宮の秘密を探る旅」大谷石文化が息づくまち宇都宮

る点や、周辺拠点の整備やガイド育成などの取り組みが評価された。

那須塩原市などが昨年度に続いて申請し、認定されたのは「明治貴族が描いた未来」那須野が原開拓浪漫譚」。明治貴族が開拓した「那須野が原」の魅力が、広大な景観とともに当時を伝える別荘群や大規模農場、ワインなどの食も加えた構成文化財を通じて伝わると評価された。

今回は45都道府県から76件の申請があった。本県関係は6件あったが、益子町

### 波及効果に期待

福田富一知事の話 今回の認定件数は13件と例年より少ないが、本県では2件の認定を受け、大変喜ばし

の「陶の郷ましろ」、小山市などの「結城紬」、栃木市などの「渡良瀬遊水地」、鹿沼市などの「芭蕉が残した自然観」(代表自治体・岐阜県大垣市)の4件の認定は見送られた。

認定後の3年間は、案内板設置やガイド育成などのため、国に補助金を申請できる。3年間の補助金平均額は1件あたり7千万円。文化庁は2020年までに100件程度の認定を予定しており、今回の13件を加えて計43道府県の67件になった。

く、誇りに思う。本県の魅力の向上はもとより、認定を受けた地域の活性化などさまざまな波及効果も大いに期待できる。